

REPORT

報告書

2022年2月6日 岡山国際サーキットトレーニング


Junior Drive
Shiraiishi Racing School



SPORTS KART

Rental Kart Land ISK

舞洲スポーツアイランド


PRO e-RACING DRIVERS

GARAGE38
Luce ed ombra


Boxing Lab
STAY GREEN
Personal training space

開催日程	開催コース	参加ドライバー
2022年2月6日（日）	岡山国際サーキット	三浦柚貴/小野原悠

9:20～ 乗り込み準備 & ミラー調整

9:30～ フォーミュラ走行枠① 30分 ドライバー：小野原悠

10:10～ ロガー & 車載映像 解析

10:40～ 乗り込み準備 & ミラー調整

10:50～ フォーミュラ走行枠② 30分 ドライバー：三浦柚貴

11:30～ ロガー & 車載映像 解析

12:00～ 乗り込み準備 & ミラー調整

12:10～ フォーミュラ走行枠③ 30分 ドライバー：小野原悠

12:50～ ロガー & 車載映像 解析

13:20～ 乗り込み準備 & ミラー調整

13:30～ フォーミュラ走行枠④ 30分 ドライバー：三浦柚貴

14:10～ ロガー & 車載映像 解析

14:40～ 車両清掃

15:00 解散

雪が降る中での初めての経験

朝から雪がチラつく中、この日の走行が始まりました。走り始めてすぐに雪が強く降り始めると小野原が2周目に冷えたタイヤと濡れた路面に足元をすくわれてスピン。すぐにコースに復帰しましたが、本人にとって国際レーシングコースでの初の出来事でした。その後は至る所でコースアウトした車が続出して赤旗でセッションが中断してしまいます。次の三浦は走り出しから攻め、好タイムを記録するも急に雪が降り始めてスピンしコースオフ。グラベルから抜け出せず、三浦は初めて赤旗の原因を作ってしまいました。

1回目の走行データと映像を確認し、2回目の走行に移ります。日が差し始め、完全ドライコンディションの中行われました。2人とも自分の課題を改善し、またスピンした恐怖にも打ち勝ちしっかり走りを纏めて来ました。そして新たな課題もそれぞれが認識でき、次に繋がるトレーニングとなりました。



DRIVER PERFORMANCE

Yu - ONOHARA (12)

1本目の走り始めで、冷えたタイヤでのスピンを経験できた小野原。冬場の温まっていないタイヤが想像以上に滑りやすいことをこれで理解できたと思います。2回目には完全ドライでグリップも感じられたのか、タイムも大幅に削り、速さはしっかり証明しました。ただブレーキがまだまだ詰められる箇所なので、それが今後の課題です。

Yuzuki - MIURA (14)

初めて赤旗の原因を作ってしまった三浦。ピットに帰って来て帰って「スピンして初めてこんなにスピードが出ていたのだと認識しました」と驚いた様子でした。泥で汚れた車両を自ら率先して掃除しました。2回目の走行では、本来持っている速さを見せしっかりと好タイムを記録しました。



【トレーニングを終えて】

1期生の2回目の岡山でのトレーニングが終了しました。

前回の好調な走り出しとは打って変わって、今回は濡れた路面に苦戦を強いられました。

2人とも1回目の走行で初めてスピンを経験し、自分が出していた速度の速さに気づいた様子でした。

これで消極的になるかと思いましたが、2回目の走行では気持ちを切り替え、しっかり攻めた走りでタイムを記録してきました。

それぞれが自らの課題を明白にできたトレーニングとなり、次回の走行でどのように克服してくるかが非常に楽しみです。



Junior Drive講師 白石勇樹



Junior Drive

Shiraishi Racing School

